



水道事業会計は、地方公営企業法の適用を受ける公営企業会計です。「収益的収支(水道水をお届けするために必要な経費と財源)」と「資本的収支(施設を整備拡充するために必要な経費と財源)」の2つに分けています。資本的収支の不足分は、積立金などで補いました。

企業会計決算総括表

会計名	区分	決算額	
水道事業	収益的収支	収入	13億8,300万円
		支出	12億5,508万円
	資本的収支	収入	1億7,647万円
		支出	4億4,820万円

【市民一人の歳出額】
一人あたり 43万5241円
平成26年度の一般会計支出額を平成27年3月末現在の人口49647人で割ったおおよその金額です。

<p>農林水産業費 11,012円</p> <p>農業振興などの費用</p>	<p>衛生費 18,546円</p> <p>健康診断、ごみ処理、放射能対策などの費用</p>	<p>民生費 104,315円</p> <p>福祉、子育て支援などの費用</p>	<p>総務費 34,234円</p> <p>市役所管理などの費用</p>
<p>その他 17,579円</p> <p>議会運営、商工振興などの費用</p>	<p>公債費 29,919円</p> <p>借入金(市債)の返済金</p>	<p>教育費 142,972円</p> <p>学校、公民館、図書館などの費用</p>	<p>消防費 17,149円</p> <p>消防、防災などの費用</p>
			<p>土木費 59,515円</p> <p>道路、公園、都市計画などの費用</p>